

単元指導計画

5年「割合とグラフ」 本単元においてつきたい力

課題を的確に捉える力	前時と本時の学習の違いを理解し、自分の言葉で課題を導き出すことができる。
既習事項を生かして解決していく力	既習事項の掲示を参考にしながら取り組むことができる。
自分の考えを表現していく力	数直線を使って、多様な考え方を自分の言葉で説明することができる。
仲間の考えを読み取る力	仲間の考え方の算数的なよさを指摘し、マックでつなげて話すことができる。
分からなかったことが分かる力	計算原理や方法が分かり、正しく計算することができる。

本単元における評価の観点

関心・意欲・態度	割合のいろいろな表し方や、割合を表すグラフの有用性に気づくとともに、それを活用しようとする意欲をもつ。
数学的な考え方	割合、もとにする量、比べる量の関係を、数直線や式などをもとに考える。
数量の表現・処理	割合に対するやや複雑な問題を解決することができる。
数量の知識・理解	帯グラフや円グラフのよみ方に関連して、「帯グラフ」「円グラフ」の用語とその表し方を理解する。

5年時間	1, 2	3	4	5	6	7	8	9本時	10	11	12	13	14	15	16			
単元構成	割合	百分率		割合の使い方-1		割合の使い方-2		帯グラフと円グラフ								練習	まとめよう	評価テスト
ねらい	「割合」の用語とその意味を理解し、割合＝比べる量÷もとにする量で求められることを知り、割合を小数で求める。	「パーセント(%)」「百分率」の用語やその意味、表し方を用いる。	比べる量÷もとにする量で求めた割合を百分率で表す。	もとにする量と割合(百分率)がわかっているとき、比べる量＝もとにする量×割合を導き、比べる量の求め方を理解する。	比べる量と割合(百分率)がわかっているとき、もとにする量＝比べる量÷割合を導き、もとにする量の求め方を理解する。	学習したことをしっかりと理解しているかを確かめる。	もとにする量がどれだけの割合がどれだけの割合になるかを求めることができる。	比べる量の割合がどれだけの割合になるかを求めることができる。	比べる量の割合がどれだけの割合になるかを求めることができる。	帯グラフと円グラフのよみ方に関連して、「帯グラフ」や「円グラフ」の用語とそれらの意味を理解する。	帯グラフや円グラフは、部分の全体に対する割合や、部分の割合を視覚的にわかりやすく表現したものであることを理解する。	部分の全体に対する割合を百分率で求め、帯グラフや円グラフに表し考察する。	学習したことをしっかりと理解しているかを確かめる。	学習したことをしっかりと理解しているかを確かめる。	学習したことをしっかりと理解しているかを確かめる。			
評価規準	「割合」の用語や、比べる量÷もとにする量で求められることがわかる。	「パーセント(%)」「百分率」の用語やそれらの意味、表し方がわかる。	比べる量÷もとにする量で求められることがわかる。	比べる量はもとにする量×割合で求められ、もとにする量は比べる量÷割合で求められることがわかる。	比べる量÷もとにする量×割合で求められ、もとにする量は比べる量÷割合で求められることがわかる。	小数で表した割合と百分率の相互関係が分かる。割合、比べる量、もとにする量の相互関係が分かる。	百分率や比べる量やもとにする量をもとに考えることができる。	帯グラフや円グラフから、全体に対する各部分の割合や、各部分どうしの割合などをよみとり、考察することができる。帯グラフや円グラフのよみ方、使用目的と帯グラフや円グラフの表し方が分かる。	帯グラフや円グラフから、全体に対する各部分の割合や、各部分どうしの割合などをよみとり、考察することができる。帯グラフや円グラフのよみ方、使用目的と帯グラフや円グラフの表し方が分かる。	帯グラフや円グラフから、全体に対する各部分の割合や、各部分どうしの割合などをよみとり、考察することができる。帯グラフや円グラフのよみ方、使用目的と帯グラフや円グラフの表し方が分かる。	帯グラフや円グラフから、全体に対する各部分の割合や、各部分どうしの割合などをよみとり、考察することができる。帯グラフや円グラフのよみ方、使用目的と帯グラフや円グラフの表し方が分かる。	帯グラフや円グラフから、全体に対する各部分の割合や、各部分どうしの割合などをよみとり、考察することができる。帯グラフや円グラフのよみ方、使用目的と帯グラフや円グラフの表し方が分かる。	円グラフのよみとり方がわかる。	割合を表す小数や整数、百分率の関係がわかる。割合、比べる量、もとにする量を求めることができる。	小数で表した割合と百分率の相互関係が分かる。割合、比べる量、もとにする量の相互関係が分かる。円グラフのよみとり方がわかる。割合、比べる量、もとにする量を求めることができる。			
指導の軽重	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
6年時間	15	16	17	18	19	20	21	22本時	23	24	25	26	27	28	29			
単元構成	小遣いの範囲で、なるべく上手に(釣りが少なくなるように)買い物しよう																	
ねらい	800円の小遣いで、できるだけ釣りが少なくなるように買い物をすることができる。	900円の小遣いで、できるだけ釣りが少なくなるように買い物をすることができる。	1,000円の小遣いで、できるだけ釣りが少なくなるように買い物をすることができる。	1,100円の小遣いで、できるだけ釣りが少なくなるように買い物をすることができる。	1,200円の小遣いで、できるだけ釣りが少なくなるように買い物をすることができる。	1,300円の小遣いで、できるだけ釣りが少なくなるように買い物をすることができる。	1,400円の小遣いで、できるだけ釣りが少なくなるように買い物をすることができる。	1,500円の小遣いで、できるだけ釣りが少なくなるように買い物をすることができる。										
評価規準	800円の小遣いで、できるだけ釣りが少なくなるように買い物をすることができる。	900円の小遣いで、できるだけ釣りが少なくなるように買い物をすることができる。	1,000円の小遣いで、できるだけ釣りが少なくなるように買い物をすることができる。	1,100円の小遣いで、できるだけ釣りが少なくなるように買い物をすることができる。	1,200円の小遣いで、できるだけ釣りが少なくなるように買い物をすることができる。	1,300円の小遣いで、できるだけ釣りが少なくなるように買い物をすることができる。	1,400円の小遣いで、できるだけ釣りが少なくなるように買い物をすることができる。	1,500円の小遣いで、できるだけ釣りが少なくなるように買い物をすることができる。										

6年「買い物」 本単元においてつきたい力

課題を的確に捉える力	前時と本時の違いから、課題を把握することができる。
既習事項を生かして解決していく力	前時までのやり方を参考にしながら取り組むことができる。
自分の考えを表現していく力	筆算を使って、自分の考えを順序よく説明することができる。
仲間の考えを読み取る力	教師の考え方に、自分の考え方との違いや共通点を見つけだすことができる。
分からなかったことが分かる力	計算原理や方法が分かり、正しく計算することができる。

本単元における評価の観点

関心・意欲・態度	かけ算、たし算、ひき算を駆使して、上手に買い物ができるようにしようとする意欲をもつ。
数学的な考え方	釣りが多すぎたら、安い商品が高い商品に交換するなど、工夫して考えることができる。
数量の表現・処理	筆算や暗算を使って、買い物の合計や釣りを正しく計算することができる。
数量の知識・理解	同じ金額の物どうしをかけ算で計算するなど、解答の導き方を理解する。